

バスケの街づくり意見交換会

日 時 平成30年1月22日（月）
午前12時～午後2時30分
場 所 旧料亭金勇 満月の間

概 要

1 開 会

事務局から、開催にあたり趣旨等の説明がありました。

2 委員長あいさつ

石井委員長から、開催にあたってあいさつがありました。

3 協 議

(1) 自己紹介及び各団体等の活動紹介

参加者から、バスケに関する各団体の活動等について紹介がありました。

- ・能代商工会議所（天空の不夜城）、志考会、能代観光協会、ミライ10、能代バスケロードフェスティバル実行委員会、県山本地域振興局

(2) バスケミュージアムの機能強化等について

事務局から、来館者数や所蔵品数等の概要について説明がありました。

現状を踏まえながら、ミュージアムの拡大、移転も含めた機能強化等について、各団体と意見交換しました。

【主な意見】

- ・買い物（スーパー、直売所等）や体育館、シェアオフィス機能を兼ねた複合施設であると、その場所に行くきっかけも増え、利用者の増加にもつながるのでないか。
- ・移転先については、飲食やお土産等、商店街等への動線も考慮しながら検討した方が良い。
- ・屋根付きの3×3コートが歩いている人から見える場所にあると、利用者が楽しむだけでなく、景観にもつながる。
- ・廃校を活用した「スラムダンク続編“あれから10日後”」のように、同じ形で「黒子のバスケ」の続編が市内の廃校でできれば面白い。

(3) その他

- ・バスケの街能代のシンボルとなるトップチームができると、支援者や来訪者の増加が見込めるほか、市民の意識向上や能代工業高校バスケ部の強化にもつながるのではないか。
- ・日本のバスケの発展にご尽力された方の貢献者表彰制度（バスケの殿堂）を、バスケの街能代で実施してほしい。

4 事務連絡等

5 閉 会